

2013 年 8 月 22 日

アステラス製薬 企業 CM「僕は、アステラスのくすり。」シリーズ第5弾

主人公である「僕」(アステラスのくすり)が
がんと闘いながら、娘の結婚式を楽しみにしている
「パパ」へ誓う CM

8 月 24 日(土)より放映開始のお知らせ

— 第 50 回ギャラクシー賞を受賞した企業 CM シリーズの最新作。
アニメーション作家“城井文”^{あや}さんの書下ろしのアニメーションを
女優“本上まなみ”さんのナレーションと、“矢野顕子”さんの楽曲にのせて展開 —

～8 月 26 日から 9 月 1 日まで、今回の CM に合わせて交通広告も展開～

アステラス製薬株式会社(社長:畑中 好彦、以下、「アステラス製薬」)は、企業 CM「僕は、アステラスのくすり。」シリーズの第 5 弾「パパとぼく/娘への想い篇」を、2013 年 8 月 24 日(土)より放映します。

アステラス製薬は、2007 年より、「明日は変えられる。」のコミュニケーションスローガンのもと、アンメットメディカルニーズを満たす新薬で、世界中の患者さんの健康に貢献していくという、アステラス製薬の企業姿勢を発信していくブランドコミュニケーションを展開しています。

2011 年から展開している企業 CM「僕は、アステラスのくすり。」シリーズは、これまで企業広告で発信してきた創薬への想いをより深く感じてもらえるよう、アステラス製薬のくすり(医療用医薬品)自身が主人公(「僕」)となり、一人称の言葉で語っています。くすり自身のこと、アステラス製薬のこと、医療関係者のこと、患者さんのこと、患者さんの家族のことなどを、くすりの視点から表現し、共感性の高い CM を目指しています。

そして、8 月 24 日(土)から放映を開始する第 5 弾の CM は、がんと闘うパパと、もうすぐ結婚式を迎える次女との物語です。

がんと闘っているパパは、次女の結婚式を誰よりも楽しみにしています。いつも明るいパパですが、本当は恐くて折れそうになる心と、必死に闘っています。家族への愛を支えに闘うパパに、「僕」は、自分も「パパの支えになる」ことを誓います。

この CM の中で「僕」が語るパパや娘への想いこそ、病気と闘うすべての人々と、勇気と希望を共有していきたいという、アステラス製薬の社員一人ひとりの想いでもあります。

過去4話に引き続き、優しいタッチの作風で知られるアニメーション作家 城井文^{あや}さんが、このCMのためだけにアニメーションを書き下ろしています。

それを引き立てるナレーターに女優の本上まなみさんを起用し、矢野顕子さんの楽曲にのせて、アステラス製薬の想いを広く、深く伝えています。

*CM カット表は、別紙 1 を参照ください。

第 5 弾の CM は、下記の通り放映予定です。

・テレビ東京「Letters ～感謝の手紙～」

毎週木曜日 20 時 54 分から

※同番組は、BS-JAPAN でも放映(毎週土曜日 20 時 54 分から)

・テレビスポット CM

東京地区/大阪地区にて 8 月 24 日(土)～9 月 1 日(日)まで

交通広告については、下記の通り展開予定です。

・JR 山手線、京浜東北線・根岸線、中央線等のドア横額面 (8 月 26 日(月)～9 月 1 日(日))

・東京メトロ銀座線・丸ノ内線のドア横額面 (8 月 26 日(月)～9 月 1 日(日))

・大阪市営地下鉄のドア横額面 (8 月 26 日(月)～9 月 1 日(日))

本 CM の 30 秒・60 秒バージョンをアステラス製薬のウェブサイト(<http://www.astellas.com/jp/>)に掲載しています。また、城井文さん、本上まなみさん、矢野顕子さんが登場するスペシャルコンテンツもご覧いただけます。

第 1 話から第 4 話の CM 内容および出演者のプロフィールは、別紙 2 を参照ください。

アステラス製薬は、今後もさまざまな媒体を通じて、病気と闘うすべての人々と、勇気と希望を共有できるようなブランドコミュニケーションを展開していきます。

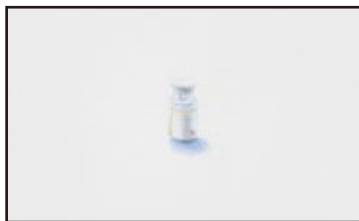
以上

お問い合わせ先
アステラス製薬株式会社 広報部 TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473 HP: http://www.astellas.com/jp

僕は、アステラスのくすり。

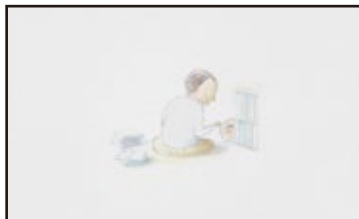
パパとぼく 娘への想い篇 30 秒

1.



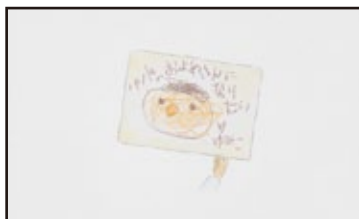
僕は、アステラスのくすり。

2.



あなたのパパと
がんと闘っています。

3.



4.

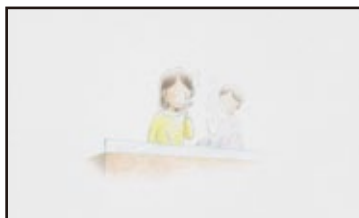


5.



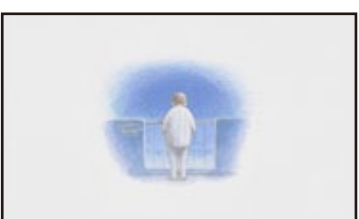
もうすぐ

6.



あなたの結婚式。

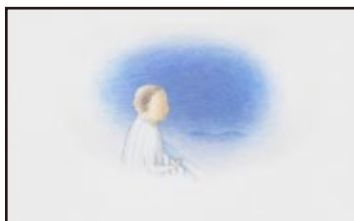
7.



気づいていますか。

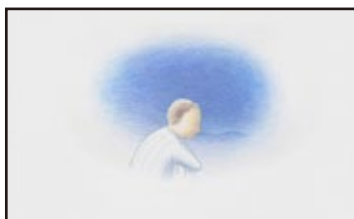


8.



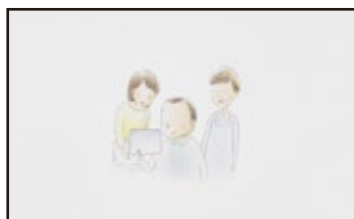
パパの折れそうな心を
支えているのは、

9.



家族への愛だってこと。

10.



11.



だから誓います。

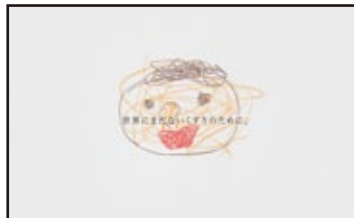
あなたのパパの支えに、

12.



僕はなるって。

13.



世界にまだないくすりのために。

14.



アステラス製薬

〈別紙 2〉

■ 第 1 話から第 4 話 CM について

「僕はアステラスのくすり。」シリーズは、医療用医薬品であるアステラス製薬のくすりが「僕」として一人称で語っていく物語です。

第 1 話「はじめまして篇」は、くすりである主人公の「僕」の自己紹介と、くすりから見た医師や患者さんとの関わりを描いています。

第 2 話「サッカー少年とぼく/移植手術篇」は、臓器移植の手術を翌日に控えた、サッカー選手を夢見る少年への想いを描いています。

第 3 話「サッカー少年とぼく/決勝戦篇」は、無事に移植手術を乗り越え、夢にまで見たサッカーの決勝戦で見事ゴールを決め、元気になった少年へエールを送っています。

第 4 話「お婆ちゃんとぼく/遠出の夢篇」は、トイレが近いことを悩み、家族みんなでの外出も遠慮するお婆ちゃんに「思い出を一緒に作っていこうね」と優しく語りかけています。

■ アニメーション担当 プロフィール

【城井 文(しろい あや)】



1968 年生まれ

東京芸術大学デザイン科在学中より、CINANIMA 95（オランダ）入選
BACA - JA 1996 年 最優秀賞受賞、同大学大学院修了作品買い上げ。
修了後、助手、講師をしながら、アニメーション作家として活躍。

子ども番組を中心に PV、CM など、音楽にあわせたアニメーションが得意。
代表作「象の背中」。

現在、東京芸術大学、東京工芸大学、アミューズメントメディア総合芸術学院の非常勤講師も務める。

■ ナレーション担当 プロフィール

【本上 まなみ(ほんじょう まなみ)】



1975年東京生まれ、大阪育ち。

女優として数々のドラマ、映画に出演。

バラエティ番組MC、ラジオ番組ナビゲーターも務める。

また、雑誌の連載を持つなどエッセイストとしても活躍。

その活動は多岐に亘る。趣味は絵本の朗読と旅行。

二児の母。

■作曲担当アーティスト プロフィール

【矢野 顕子(やの あきこ)】



1976 年にデビュー。その後、YMO との共演、ピアノ弾き語り「出前コンサート」、児童詩・童謡とのジョイントなど、ジャズ・ロックからクラシックまでの幅広いミュージシャン達との交流を持ち、ジャンルにとらわれない自由・ユニークで質の高い活動が続け、高い評価を獲得。1990 年、ニューヨーク州へ移住。トーマス・ドルビー、パット・メセニー、チーフタンズ、T ボーン・バーネットをはじめとした、世界的なアーティストとの共同制作を行う。2009 年2月には、10年振りとなる弾き語りアルバム「音楽堂」をリリースした。